

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 710 号	氏名	Mohamed Saleh Mohamed Elgawish
学位審査委員	主 査	黒田 直敬	
	副 査	中山 守雄	
	副 査	西田 孝洋	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、キノン類の毒性学的研究への適用を目的として、キノン及びその低分子あるいは高分子への付加体の選択的かつ高感度な化学発光定量法の開発を目指したものであり、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 キノンへの紫外線照射あるいは還元により生成する活性酸素を化学発光検出する原理に基づく、マイクロプレート迅速分析法と高速液体クロマトグラフィー (HPLC) 分析法を開発した。また、キノンの毒性学的研究を目的として、キノン及びその生体低分子や高分子への付加体の同時分析法を確立し、その性能を解析・評価した研究手法は妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 確立したマイクロプレート分析法によってキノンの高感度ハイスループット分析が可能となった。また、HPLC システムを用いた分析法では、生体内でキノンにより修飾を受ける生体内の低分子・高分子化合物を特定することができた。これらのキノン付加体もキノンと同様の毒性を持つと考えられ、開発した分析法の臨床検査等への展開が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は分析化学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士 (薬学) の学位に値するものと判断した。</p>			